

平成27年12月13日

No 108

〈ハイ喜んで御座ります〉

今年も残り15日です。一年が終わります。今年も、相続税の基礎控除を下げたに等しい相殺税課税対象者の増加となり、実際に相続税申告の受託も倍増の勢いであります。また、数年前の活動の成果と思われるが、法人の新規顧客も計画以上に増加し、休みのながながと休まない一年でありました。多くの頼れ事もあり、忙しくもありましたが、頼れごしを頂き、嬉しい限りです。業績は、売上増となったものの、物販等の特別費用がかさみ、利益は、前年より、減りました。良い会社は、増収、増益を、続けることですので、物販費用を下げたかとも、思います。売上、限界利益増ですので、一人ひとりの給料を上げることが、出来たので、良かったです、安心しました。会社の目的である、継続企業は、利益を出すこと、前提であり社員さんの生活を守ること(給料を上げる)が、重要であり、忙しく休む暇もありませんが、企業にとっては、良いことだと感じています。付加価値が高く、休みも、とれることが、理想であるが、今は、忙しくも、頼れ事を多く頂き「ハイ喜んで」の実践を続けていくことを第一と考えていきたいと思っております。今年一年の結果として、感じているのは、数年前、行動していたこと。(毎月セミナー開催、DM、訪問等)が、実を結んだと思っております。大変ですが、数年前も考えて今行動する。その繰り返しで、結果となり、次へ続く。今、努力が返ってくる。一人ひとりが、努力する。がんばることが、会社の利益を上げ給料を上げることにつながると思っております。そして、自分(自社)の強さを磨きましよう。販子として、仕事を増やすこと目標としましょう。

又、メンバー、海産物の複数税率をこれから、会社としてめんどうよく、費用削減が図られること、国を頼りついでに、今年の課題でもあります。執筆は、中、委託企業らしきものを身に付けたいという方も思っております。経営者は、忙しくて、二重、三重、四重に頼れごし「ハイ喜んで」が、今年も企業を運営する上で、高収益を